



公立とか私立とか国立とか

高校は経営方法によって三種類に分類されます。つまり、一国立、公立、私立」と呼ばれるものです。国立は国が、公立は北海道や市町村が、そして私立は民間が運営しています。次は上川管内の高校の例です。

国立 工業科／旭川高専

※道内は五年制(高校と短大が合わさったようなもの。)の専門学科の学校です。

公立 普通科／南富良野高校 や富良野高校など

私立 ※道内に多く存在します。 旭川龍谷高校など

※旭川には5校あります。設備が充実しているところが魅力です。また、どこの高校でも受検可能ではなく、自分の住む地域から遠い地域にある高校を受検する場合、公立高校の普通科に限って制約があります。※前回紹介した**専門学科**には制約はありません。これを「**学区外受験**」といいます。※詳しくは裏面を参照。例えば、札幌の高校を受検する場合、募集している生徒数が100人の場合、5%の5人が学区

外から入学できません。このように普通科は、自分の住む地域にある高校に進学しやすく、地域外の生徒は入学しにくくなっているのです。そうは言っても、やりたいことを学べる高校が近くにない場合はこの制限の中、受検することになります。

公立高校の普通科は、地元の生徒に進学してほしいんだね。



自分のことと家庭のこと

昔は、私立は学費が高く、公立は安いというイメージでしたが、無償化が始まったため、経済負担は少なくなりました。私立は設備にお金がかかって充実しているため、勉強面でも生活面でも充実しています。そうは言っても、近くにある私立高校は旭川市や帯広市になるため、寮や下宿生活となり、経済的負担は軽くはありません。よく家族で話し合っ決めてください。

体験入学って必要?

高校の特色はホームページなどである程度知ることができませんが、実際の様子はなかなかわかりません。そこで各高校では体験入学(あるいは高校説明会)という機会を設けています。実際に高校の学習を体験したり、説明を聞いてくることで高校の雰囲気を感じてくれることをおすすめしたいです。平日実施が多いのですが、二学期に入ってから本格的に始まります。高校からのお知らせはすでに何度か配付しておりますので、興味のある人は教えてください。

編集後記

漫画「銀の匙」のモデル校である、帯広農業高校の来校が先日ありました。体験もいけど漫画を読むと帯農の世界や魅力がわかりやすいです。というわけで全15巻購入しました。



